

特集①:首都圏 2026年下半期の新築マンション市場の見通し
～長谷エアーベスト供給戸数予測・下半期の注目エリア～

P.1～14

- 【1】-①・② 年間供給戸数予測:首都圏・都県別
- 【2】-①・② 2026年下半期
新規スタート物件の単価水準(23区・23区以外)
- ③ 事業主様件ケート:2026年の価格の見通しについて
- 【3】 23区の価格上昇を背景とした、価格優位性のある
郊外継続物件の動向

～都県別:行政市区別の供給動向～

- 【4】 23区:行政市区別の供給戸数予測・トピックスエリア
- 【5】 東京市部:行政市区別の供給戸数予測・トピックスエリア
- 【6】 神奈川:行政市区別の供給戸数予測・トピックスエリア
- 【7】 埼玉:行政市区別の供給戸数予測・トピックスエリア
- 【8】-①・② 『ソライエ東松山』 2026年下半期スタート物件
- 【9】 千葉:行政市区別の供給戸数予測・トピックスエリア

【まとめ】

特集②:首都圏版 お客様意識調査 (2026年7月調査)
～金利・価格上昇下の購買行動～
TOPICS:『生成AI』を活用した住まい探しの実態を探る

P.1～14

■調査概要・分析対象者プロフィール

■調査前後の世の中の動き

定点項目の結果ダイジェスト

- 【1】-① 景気・金利・価格の動向
 - ② 住宅の買い時感
 - ③ 住宅価格・金利上昇下においても、「住宅購入を検討する理由」
- 【2】 所得環境:「2026年夏のボーナス」と「2026年の収入の見通し」
(年初とボーナス支給後の変化)

～金利・価格上昇による購買行動への影響～

- 【3】-① 各種金利の動向について
 - ② 金利上昇による購買行動への影響
金利上昇時の対応・月々支払いアップ額について
- 【4】 マンション価格上昇による購買行動への影響
予算・希望条件の変更について

【TOPICS】『生成AI』を活用した住まい探しの実態を探る

- ① 住まい探しにおける『生成AIの利用状況』
- ② 住まい探しで『生成AIを利用している理由』・『利用のタイミング・場面』
- ③ 住まい探しにおける『具体的な生成AIの活用方法』
- ④ 生成AI利用による『購買行動への影響』

【まとめ】